

Æ/MEDICAL PROOF
THE SKIN

TECHNICAL BOOK



違いはたった一つだけ。

成分ではなく技術です。

ディーブインアクト

∧/EDICAL PROOFのDeep In Act技術とは

—

皮脂や角質層で保護された肌深く^{*1}に成分を浸透させるためにはクリアしなければならない3つの要素があります。

Deep In Act技術はその3つの要素を満たし、初めて機能成分の形状・分子量を変えずに肌深く^{*1}へ浸透^{*1}させることに成功した次世代先端技術です。

肌に浸透^{*1}させるための3つのルール

- [1] 分子量を500ダルトン以下にすること
- [2] サイズを200nm(ナノメートル)以下にすること
- [3] 脂溶性にすること

水は渴く。

粒子なら渴かない。

肌に必要なモノは「水分」ではなく、「粒子」です。

—

M/MEDICAL PROOF THE SKINは、肌「肉体」の再生メカニズムの根幹である「幹細胞」と「ティッシュエンジニアリング」にフォーカスした全く新しいアプローチのローションセラムです。

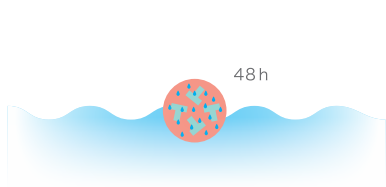
独自技術Deep In Act製法により機能成分の熱変性を防ぎながら、幹細胞培養上清液のパウダー化、オイルコート化に成功。

肌のターンオーバー・メカニズムに必要な「グロースファクター構造」を維持しながら肌奥深く^{*1}に届けます。

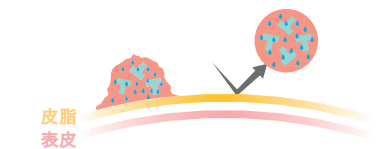
グロースファクターの活性を保つ、

それだけで効果は別次元へ。

[通常の幹細胞化粧品]



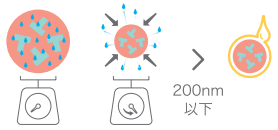
幹細胞培養上清液に含まれる
グロースファクターが
化粧品の水分と結合、48時間で死滅。



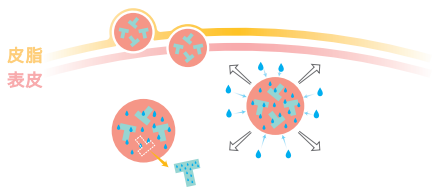
皮脂
表皮

または、オイルコーティングされていないため
浸透せず肌バリアの上で酸化、死滅。

[THE SKIN ローションセラム]



業界で初めて幹細胞培養上清液の
粒子化(パウダー化)、オイルコート化に成功。



皮脂
表皮

パウダー化した幹細胞培養上清液が肌内部の水分と
結合してからグロースファクターを放出。



グロースファクター「カギ」が人の持つ「カギ穴」に
ピッタリとあい本来の機能を正確に伝達する。

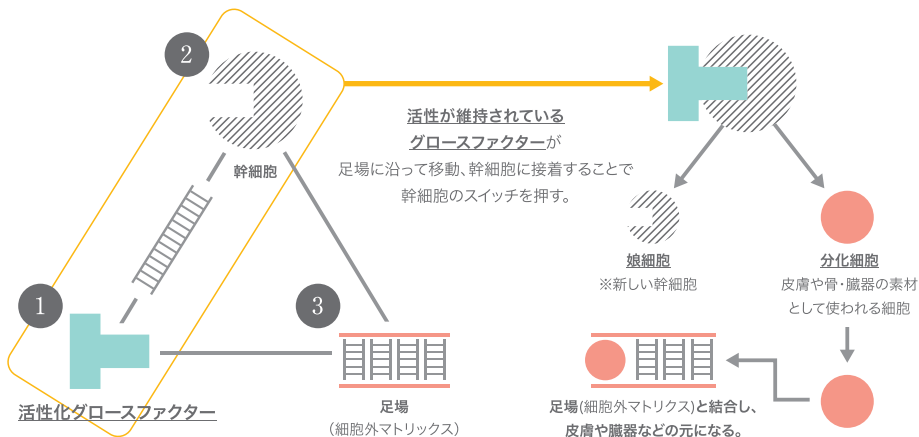
幹細胞化粧品の効果を決定づける最大の要因は、「グロースファクターの活性を保っているかどうか」です。M/EDICAL PROOF THE SKINは幹細胞培養上清液をDeep In Act化することで「グロースファクターの活性を保った」状態で化粧品に配合、幹細胞培養上清液の効果を最大限引き出すことに成功いたしました。

「ティツシユ・エンジニアリング」を

正しく導く、それだけ。

ACTIVE GROWTH FACTOR 活性が保たれた成長因子

[TISSUE ENGINEERING IMAGE]



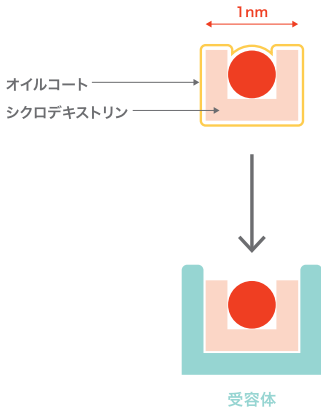
「ティッシュエンジニアリング」とは肌の再生メカニズムです。① 活性の保たれたグロースファクター、② 足場(細胞外マトリクス)、③ 幹細胞。この3つが一つでも欠けてしまうと肌は再生されません。肌を美しくする1番の近道はこの「ティッシュエンジニアリング」を正しく導くこと。Deep In Act 技術で活性を保ったグロースファクターが、肌をあるべき姿に正しく導きます。

テクノロジーが

CBD[※]の全てを変える。

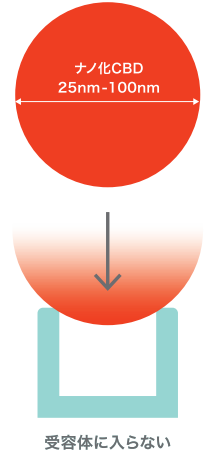
CBD^{※2}の本質はカンナビノイド受容体に届くかどうか。

DIA化された水溶性CBD^{※2}



通常のCBD^{※2}及びナノ化CBD^{※2}

通常のCBD
(※そもそも浸透しない)
1,000nm-3,000nm



M/EDICAL PROOFは通常のCBD^{※2}のサイズをDNAと同じサイズ1nm (CBD^{※2}本来の1/1,000サイズ)に加工することで、通常のCBD^{※2}では達成できなかったカンナビノイド受容体に到達することに成功致しました。その結果、通常のCBD^{※2}よりも優れた効果性を実現。あなた自身を本来あるべき姿に導きます。

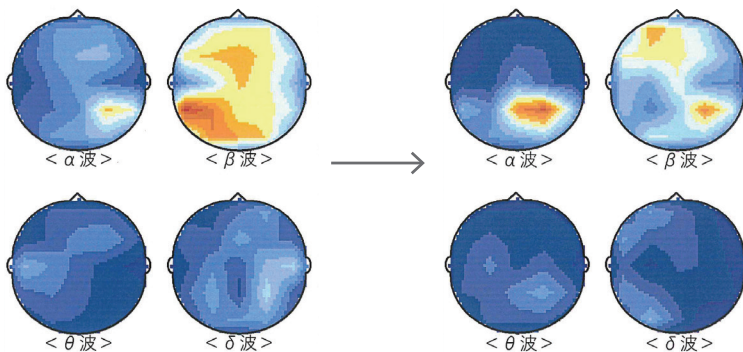
CBD^{※2}の効果 / 免疫や神経伝達、自律神経などの恒常性を維持。抗炎症作用など多岐にわたる効果が確認されている。

アナタの「脳波」が証明です。

無塗布脳波データ

[ストレス負荷直後]

[60分後]



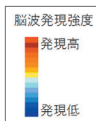
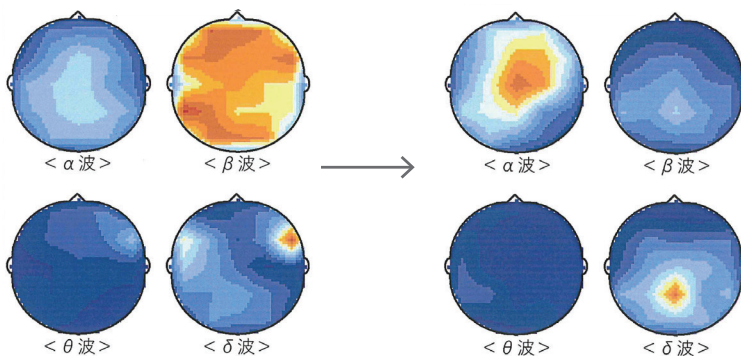
M/EDICAL PROOFに含まれるDIA化CBD^{※2}は塗布することでストレスを軽減し、脳波を通常の状態に戻す効果が実証されました。 α 波も増大していることから、リラクゼーション効果があることも認められます。Deep In ActはCBD^{※2}の本来あるべき効果を最大限に発揮させます。

※脳波データは臨床研究結果のため、転載禁止。

DIA化CBD^{※2}含有 ザ フォレスト頭皮美容液塗布後 脳波データ

[ストレス負荷直後]

[60分後]



α波: リラックス、集中、瞑想、落ち着き
 β波: イライラ感、心配、緊張
 θ波: うとうと感、まどろみ
 δ波: 無意識、熟睡中

被験者: 54歳 男性
 試験室条件: 室温25℃ 湿度51%
 被験部位: 1) 被験試料使用部位: 頭部全体
 2) 測定部位: 頭部全体
 使用機器: ポリメイトプロ MP6100 (株) ミュキ技研製

ストレス負荷した状態でもストレスを軽減する=通常の状態に戻す効果があると認められた。
 さらに一方でα波も増大していることから別途リラクゼーション効果があることが認められた。

※M/EDICAL PROOF ザ スキンとM/EDICAL PROOF ザ フォレストのDIA化CBD^{※2}の含有量は同一です。

会社概要

会社名 株式会社remetech
住所 東京都中央区銀座8-12-8 PMO銀座八丁目 2F

公式オンライン <https://medicalproof.jp/>
ブランドサイト <https://medicalproof.jp/brand/>
プレスお問合せ先 HiRAO INC T.03-5771-8808
読者お問合せ先 M/EDICAL PROOF T.03-6821-1797
<https://medicalproof.jp/inquiry/>
Instagram @medicalproof

MEDICALPROOF.JP